

■桂文治(7代・2代桂文団治) 落語家。上方落語界で多数の門人を擁して{三友派}に君臨し、2代桂文枝に対抗。

かつらぶんじ

..... 1848= 紀州藩士北川家で、人入れ稼業の子に生まれる。

落語家・

ペリー来航・1853= 5歳：

蕃書調所・・・1857= 9歳：

桜田門外変・1860=12歳：東京の商家に丁稚奉公に出、

薩長同盟・・・1866=18歳：甲州屋の手代になって江戸へ行ったが、一説には大名行列の荷物の率領をしたという。

明治維新・・・1868=20歳：
戊辰戦争終・1869=21歳：帰阪後、平野家の養子になり、

米屋をはじめたり、梅田開拓の土木請け負いをやったが失敗、
明治6年政変 1873=25歳：

初の民間工場1875=27歳：_初代桂文団治に弟子入りして米団治となった(入門以前に都雀を名のった素人噺の時代があるらしい)。

西南戦争・・・1877=29歳：

..... 1880=32歳：_真打格となったが、
明治14年政変1881=33歳：

秩父事件・・・1884=36歳：
内閣発足・・・1885=37歳：_この頃、師匠と疎遠となり、米喬と称して別行動をとるようになる。さらに順枝と改めるが、
帝国大学始・1886=38歳：_絶縁中の師匠と一座を組まざるを得ないこととなり、亭号を桂亭と改めた。師の文団治が死去し、
国民之友始・1887=39歳：_*兄弟弟子の桂歌団治と相続争いのすえ、2代文団治を襲名した。

帝国憲法発布1889=41歳：

郡司千島探検1893=45歳：_*2代桂文枝一派に敵対する面々が結集して浪花三友派が発足すると、その参謀格におさまり、3代笑福亭松鶴(後に、曾呂利新左衛門と交替)、月亭文都・初代、笑福亭福松の三頭目と三友派の経営に腐心する。

日清戦争始・1894=46歳：

教科書疑獄・1902=54歳：

日露戦争始・1904=56歳：_福松と衝突して門人30余名を率いて大阪三友派をつくったが、
日露戦争終・1905=57歳：_*福松が死去したため、浪花三友派に復帰し、以後は同派最大の実力者として君臨する。

アヲキ創刊・1908=60歳：_長く東京へ行ったままになっている桂の家元文治の名跡を、名前に付属した借金ぐるみ譲り受け、自分一代限りで東京へ返す約束で7代文治を襲名した。

大逆事件判決1911=63歳：
明治天皇没・1912=64歳：
_短気で怒りっぽい性格の一方、面倒見のよく、清濁あわせ飲む包容力で、多数の門人・準門人を擁して、一大勢力を張った

。

本格政党内閣1918=70歳：_*引退。
三友派から月々百円の年金を受ける隠居暮らしに入り、

大暴落・・・1920=72歳：
原敬首相暗殺1921=73歳：

金融恐慌・・・1927=79歳：
共産党事件・1928=80歳：_没した。

平凡社百科事典、